

# 晃 (元フィンガー5)プロフィール



出身地：沖縄県具志川市。（現・うるま市）

生年月日：1961年5月9日

星座：おうし座

血液型：O型

一夫、光男、正男、晃、妙子 五人兄弟の中の四男

趣味：山登り・ボクシング・料理・映画鑑賞・読書

ブログ：<http://ameblo.jp/t-akira5/>

アメリカ占領下の沖縄という環境から、兄弟そろって幼少のころより、アメリカの音楽に影響を受けて、「オールブラザーズ」というバンドを組み、沖縄のテレビ番組のコンテストで優勝する。

その、番組のスタッフに「東京へ行って音楽をやってみたら？」と勧められ、東京行きを決意。

1969年、両親を説得し、パスポートを持って家族で上京。

米軍キャンプ巡りをしながら、デビューのチャンスを得る。

一年後の1970年、「ベイベーブラザーズ」として、「私の恋人さん」で待望のデビューをするも全く売れず…

1973年、レコード会社を移籍して、「フィンガー5」と名前を変え、阿久悠・都倉俊一のゴールデンコンビによる「個人授業」で再デビュー。（「フィンガー5」の名は、母・ヒサエが「5人兄妹がいつもひとつの手のように仲良くがんばっていくように」との想いから生まれた。）

ジャクソンファイブを彷彿させる、晃のボーイソプラノや、ソウルフルな音楽性が話題になり、「個人授業」は、145万枚という見事なミリオンヒットを生む！

また、晃のトンボメガネを真似ようと、日本中の子供達が親にサングラスをねだっていたという。（当時12才）

その後、「恋のダイヤル6700」（158万枚）、「学園天国」、「恋のアメリカンフットボール」と立て続けにミリオンヒットを飛ばし、国民的アイドルとなる。

1975年、「僕のパパは空手の先生」をリリース後、晃の変声期もあり、音楽のレッスンのためアメリカへ半年間の音楽留学をする。

1976年、帰国後、「ジェットマシン」をリリース。

1980年、芸能活動を休止

その後、サラリーマンとして、会社に勤める傍ら、兄弟と新たなバンドを組み、ライブ等の音楽活動をしながら、CMの曲などを手掛ける。

2010年12月19日には、故郷「沖縄」をイメージした『うちなー』を発売。

フィンガー5の40周年を記念したベスト盤『Best & Nonstop Finger5』（ユニバーサルミュージック）を2012年7月25日に発売。

2013年5月4日作詞・作曲が晃のすべてオリジナルアルバム「夢の中」リリース。

現在、ライブを中心とした音楽活動を精力的に行っている傍ら、新人プロデュースをはじめテレビ、ラジオ、イベントで活躍中。

また、2018年より江木俊夫、あいざき進也、高道(狩人)とともに「T4」（旧名s4）を再結成し、T4ライブ他、全国で開催される「夢 スター歌謡祭 春組対秋組 歌合戦」などに出演中。